

## 第 49 回下水道研究発表会 口頭発表セッション審査結果

平成 24 年 7 月 24 日から 26 日の 3 日間、神戸国際会議場で開催された「第 49 回下水道研究発表会」において、発表担当座長並びに企画運営委員による審査の結果、口頭発表セッションの最優秀賞、優秀賞が決定しました。

なお、最優秀賞については、去る 10 月 2 日に日本下水道協会会議室において表彰式を行い、本協会 佐伯常務理事の挨拶の後、企画運営委員会花木委員長（東京大学教授）から講評をいただき、賞状と記念品が授与されました。

また、優秀賞受賞者については、賞状と記念品を送付し、発表にかえさせていただきました。

### 【最優秀賞】

中田 友三 東京都  
「汚泥焼却における温室効果ガス削減の取組」

### 【優秀賞】（50 音順）

宗和 素子 尼崎市  
「電動送気弁とタイマー制御を用いた擬似嫌気好気運転による窒素・リン除去について」

谷口 文武 (株)新日本エグザ  
「CFD を用いた管路内の流れの可視化とその応用」

角田 蛭 大阪府  
「安威川流域下水道内水浸水想定区域図の策定について  
～摂津ポンプ場集水区域～」

橋本 敏一 日本下水道事業団  
「南蒲生浄化センターの応急復旧段階における水処理方式の処理特性」



左より花木委員長、中田氏、佐伯常務理事